

	<p>めの立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。</p>	<p>○研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 (例：研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況、コスト・予算の管理状況等)</p> <p>○大学・民間事業者等の外部との連携・協力の状況</p> <p><モニタリング指標> (成果指標)</p> <p>○国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果</p> <p>○研究開発成果の社会還元・展開状況 (例：知的財産権の出願・権利化・ライセンス供与件数、施設・設備の供用件数等)</p> <p>(マネジメント等指標)</p> <p>○大学・民間事業者等の外部との連携・協力の状況 (例：協定・共同研究件数等)</p> <p>○外部資金等の獲得・活用の状況 (例：受託件数等)</p>
<p>6. 宇宙航空政策の目標達成を支えるための取組</p>		
<p>6.1. 国際協力・海外展開の推進及び調査分析</p>	<p>○国際協力・海外展開の推進及び調査分析により、目標Ⅲ.2項にて定める JAXA の取組方針の実現に貢献できているか。</p>	<p><評価指標></p> <p>○戦略的な国際協力による効率的・効果的な事業の推進に係る取組及び取組効果の状況</p> <p>○国際協力・海外展開の推進による相手国の社会基盤としての宇宙利用の定着に貢献する取組及び取組効果の状況</p> <p>○宇宙活動に関する法的基盤形成に貢献する取組及び取組効果の状況</p> <p>○国の政策立案や JAXA の事業の企画立案に資する調査分析の取組及び取組効果の状況</p> <p><モニタリング指標></p> <p>○役員級の会合を踏まえた国際協力案件の創出の状況 (例：MOU 締結等新たな協力の立ち上げ件数等)</p> <p>○国の政策立案に資する情報の提供状況 (例：調査情報共有システムの利用頻度)</p>
<p>6.2. 国民の理解増進と次世代を担う人材育成への貢献</p>	<p>○国民の理解増進と次世代を担う人材育成への貢献により、目標Ⅲ.2項にて定める JAXA の取組方針の実現に貢献できているか。</p>	<p><評価指標></p> <p>○国民と社会への説明責任を果たし一層の理解を増進する取組及び取組効果の状況</p> <p>○未来社会を切り拓く人材育成に幅広く貢献する取組及び取組効果の状況</p> <p><モニタリング指標></p>

		<ul style="list-style-type: none"> ○各種団体等の外部との連携の構築状況 ○国民の理解増進効果及び次世代への教育効果の状況
6.3. プロジェクトマネジメント及び安全・信頼性の確保	○プロジェクトマネジメント及び安全・信頼性の確保により、目標Ⅲ.2 項にて定める JAXA の取組方針の実現に貢献できているか。	<p><評価指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業全体におけるリスクを低減する取組及びより効果的な事業の創出と確実なミッション達成に貢献する取組及び取組効果の状況（プロジェクトの計画段階から準備段階における初期的な検討や試行的な研究開発の活動状況含む） ○プロジェクトマネジメント能力の維持・向上に係る取組及び取組効果の状況 ○事業の円滑な推進と成果の最大化、国際競争力の強化に貢献する安全・信頼性の維持・向上に係る取組及び取組効果の状況 <p><モニタリング指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ○プロジェクトの実施状況の客観的評価及びプロジェクト評価結果の活用の状況 ○ミッションの喪失が生じた場合の原因究明と再発防止策の検討及び実施の状況
6.4. 情報システムの活用と情報セキュリティの確保	○情報システムの活用と情報セキュリティを確保することにより、目標Ⅲ.2 項にて定める JAXA の取組方針の実現に貢献できているか。	<p><評価指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務的な業務の効率化と適切な労働環境の維持・向上に貢献する JAXA 内で共通的に利用する情報システムの整備・活用の取組及び取組効果の状況 ○JAXA が保有するデータ等を外部と共有するための基盤的な情報システムの活用等の取組及び取組効果の状況 ○安定的な業務運営及び我が国の安全保障の確保に貢献する情報セキュリティ対策の取組及び取組効果の状況 <p><モニタリング指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ○重大な情報セキュリティインシデントの発生防止と宇宙機の運用に不可欠な情報システムのセキュリティ対策の状況
6.5. 施設及び設備に関する事項	○施設及び設備に関して、目標Ⅲ.2 項にて定める JAXA の取組方針の実現に貢献できているか。	<p><評価指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ○JAXA 内で共通的に利用する施設及び設備の計画的な更新・整備と維持運用による JAXA 事業の円滑かつ効果的な推進に貢献する取組及び取組効果の状況。 <p><モニタリング指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ○JAXA 内で共通的に利用する施設及び設備に関する老朽化更新、リスク縮減対策の状況（例：重大事故の有無、顕在化する前に処置を行ったリスクの数等） ○施設及び設備の改善等への取組の状況
7. 情報収集衛星に係る政府か	○情報収集衛星に関する受託を	<評価指標>

らの受託	受けた場合には、着実に業務が進められているか。	○必要な体制の確立を含めた受託業務の実施状況
------	-------------------------	------------------------

注)「評価指標」とは、評価・評定の基準として取り扱う指標。また、「モニタリング指標」とは、正確な事実を把握し適正・厳正な評価に資するために必要な指標。実際の運用にあたっては、評価項目に応じて適切な指標を柔軟に選択・設定するとともに、当初意図したものとは異なる成果も含め、研究開発の過程で得られた成果や目的達成のために行った取組や工夫についても適切に評価する。なお、中長期目標の分野横断的な取組に対する中長期計画及び年度計画については、特定の活動に偏らない評価が可能となるよう、特に留意し作成すること。